

## 栗津町内会行事レポート

H30. 11. 20.

### 加古川東高等学校ビオトープ整備作業

報告者；菅野 信成

去る、11月18日（日）9：00から約1時間をかけて、晩秋の爽やかな青空の下、加古川東高東側の「ビオトープ」と呼んでいる水路の清掃作業が行われました。

東高の生徒と職員が約150名、栗津町内会と東本町の有志45名が参加しました。参加された皆様お疲れ様でした。

1950年代以前は、川底は玉砂利で清らかな清流の小川、清流に住む小魚を捕まえたり、初夏には蛍が飛び交い子供たちが安心して川遊びをした場所でした。

その後、住宅開発等で田んぼが激減、農業用水路の役目もほとんど不要、小川は三方コンクリートの擁壁になり水質が悪化、水路も一部は埋設管になりその上は道路（路地）として利用、水の流れも止まり今では泥ダメ状態です。

でも大雨時の排水溝として必要な存在です。人間の自分勝手な開発で貴重な自然が失われています。一度失われたものは元には戻りませんが、少しでも良い環境にしたいですね。

以上。

\*10月21日、清掃前



\*11月4日、草の前刈り



\*11月18日、清掃作業



\*清掃作業完了

